

四国は、全体面積の74%が森林であり、人工林率は62%と全国で最も高い場所です。戦後の人工林の拡大に伴う天然林の破壊により、多様な生物たちを養う豊かな森のバランスが崩され、人間の欲望を満たすために育てられた針葉樹の森が残されてしまいました。種の多様性が確保されないバランスの崩れた針葉樹の森は、土壌の保全機能や水源の涵養機能に乏しく、結果的に人間が生活するために必要な水や生物の生態系を維持することができなくなっています。

プロジェクトの実施場所	徳島県那賀町木頭
吸収量(予測)	年間 784 t-CO2
在庫量	1563 t-CO2(12年1月時点)
クレジットの次回発行予定	2012年5月
1t-CO2あたりの希望単価	¥10,000(参考価格)

- ❑ 全国有数の林業地帯と言われた徳島県の木頭林業地帯において、CO2削減のためのきっかけ作りや、豊かな森づくりのためのきっかけ作りしていきたいと考えています。
- ❑ 木頭林業再生クレジットは、かつての大規模拡大造林を再生させるための事業ではなく、自然と人間との適正なバランスを考えた豊かな森を再生するための事業です。
- ❑ クレジットをご購入いただいた方には、林業体験、植樹セミナー、間伐材を利用したグッズの作成等も対応させていただきます。

F O R E S T B A N K
ENJOY YOUR GREEN

